

Women in manufacturing(製造業における女性) —日本における活躍の状況とその課題—

他の仕事と比べて日常生活でその現場を見る機会の少ない製造業は、そこでの女性の活躍もまた社会的にも見えづらくなっていることが指摘されています。同時に新たな技術の導入やDXによって重労働というイメージの強い製造業の労働環境も大きく変化しつつある近年、世界的にもWomen in manufacturing(製造業における女性)に注目が集まっています。日本の製造業における女性の活躍とは？またその課題とは？「彩の国女性研究者・技術者ネットワーク」の取組みの一環としてシンポジウムを開催しこのテーマに迫ります。

2025年

1月28日(火)

14:30~16:30

会場: 埼玉大学
総合研究棟1号館1階シアター教室

対象: どなたでもご参加いただけます
(参加費無料)

講師紹介

額田 春華 日本女子大学家政学部准教授

大田区町工場の世界を題材にした博士論文で、一橋大学大学院商学研究科で博士(商学)を取得。そらね地域経済研究所代表、日本女子大学家政学部家政経済学科専任講師を経て現職。新産業集積創出基盤構築支援事業「地域産業活性化研究会」(経済産業省)委員、復興庁産業復興事例集編集委員、日本経済調査協議会「中小企業研究会」委員を務め、現在は三鷹市商工振興対策協議会会長、杉並区産業振興審議会副会長。二人の娘の母。



廣阿季 工場女子コミュニティ・オーガナイザー

工場などの「男らしい」職場で働く女性コミュニティ『工場女子会』オーガナイザー。「私と私の周りの人たちが楽しく幸せでありますように」を信条とする。1983年大阪生まれ大阪育ち。2007年早稲田大学大学院修了後、2社にて工場生産技術職に従事。転動にて地方へ異動後、工場で結婚出産。育休後、2022年に工場女子会を立ち上げ、現在は本業の傍ら、同志女性たちと『工場女子会』運営中。



プログラム

14:30~14:35

開会挨拶

田代 美江子 埼玉大学 副学長(ダイバーシティ推進担当)



14:35~15:05

「製造業におけるダイバーシティ経営と女性のライフ・キャリアデザイン」

額田 春華 日本女子大学家政学部准教授

女性活躍推進の組織変革はきちんとステップを踏んで進めなければ、むしろ組織の中が矛盾だらけになる事態を生みかねません。その改革の取り組み、本当に職場で働く人々のウェルビーイングにつながっていますか？製造業がさかんで、かつ他地域に先駆けてジェンダー・ダイバーシティ推進に取り組んできた富山県を主な事例として取り上げながら、ダイバーシティ経営の組織変革プロセスと女性のライフ・キャリアデザインについて考えます。

15:05~15:35

「自分の胸に手を当ててドキドキ☆わくわく☆ほっとすることを選択していこう！工場にいる技術屋が育休明けに苦しみの中に立ち上げたコミュニティ『工場女子会』を事例にして」

廣阿季 工場女子コミュニティ・オーガナイザー

どんな組織にも特有の楽しさ・難しさがあると思います。勿論製造現場特有の楽しさ・難しさもあります。しかし製造現場とは関係のない日常生活ではそれらを見聞きすることはないかもしれません。今日は、私が女性目線で見つめ、拙いながらも言語化を繰り返し、コミュニティで語り合ってきた、製造現場特有の楽しさ・難しさ、これからのマインドセットについて、一つの事例として一人称視点で笑い涙ありに語っていきます。

15:35~16:05

彩の国女性研究者・技術者ネットワーク 参画機関を交えての座談会

登壇機関: 日本ピストンリング株式会社・日清紡マイクロデバイス株式会社 (順不同)



16:05~16:25

質疑応答

16:25~16:30

閉会挨拶



参加申込

会場参加のみ
(オンライン配信なし)



<https://forms.gle/D7cRANvkvX41M48o6>



問合せ

埼玉大学ダイバーシティ推進センター
Tel: 048-858-3110

Mail: diversity-s@gr.saitama-u.ac.jp

HP: <https://park.saitama-u.ac.jp/~diversity/>

主催: 彩の国女性研究者・技術者ネットワーク

共催: 国立大学法人埼玉大学